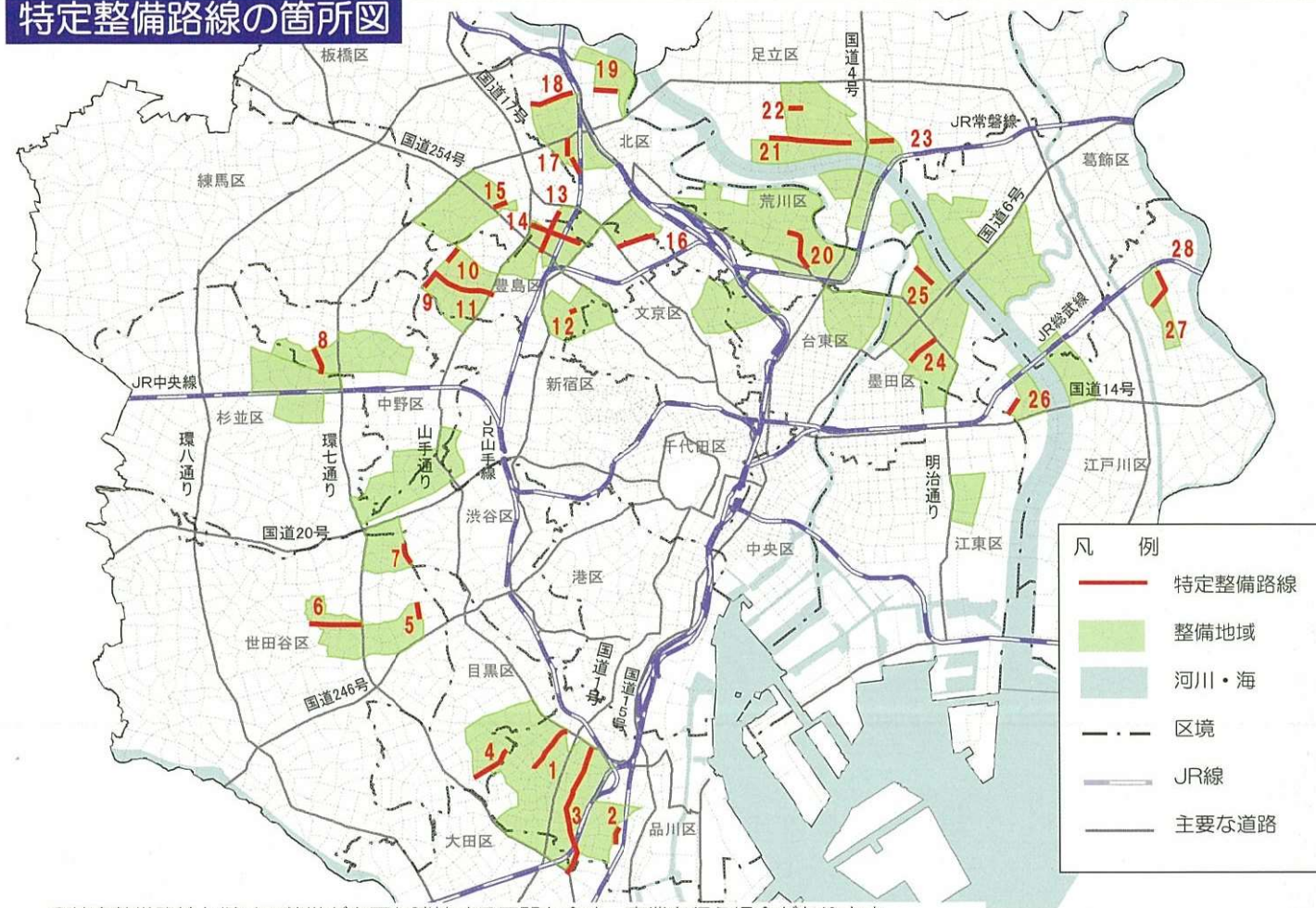


特定整備路線の箇所図



○特定整備路線と併せて整備が必要な隣接する区間も含め、事業を行う場合があります。

路線名	箇所	延長 (m)	所在区	路線名	箇所	延長 (m)	所在区
林試の森周辺・荏原地域				西ヶ原・東鴨地域			
1 放射第2号線	西五反田七丁目～荏原二丁目	1,200	品川区	16 補助第81号線	豊島四丁目～北西ヶ原三丁目	930	豊島区・北区
2 補助第28号線	大井三丁目～五丁目	520	品川区	十条・赤羽西地域			
3 補助第29号線	品大崎三丁目～大崎南馬込一丁目	3,490	品川区・大田区	17 補助第73号線	十条台二丁目～十条仲原二丁目	890	北区
4 補助第46号線	目黒本町五丁目付近	510	目黒区	18 補助第86号線	赤羽西五丁目～一丁目	1,150	北区
	目黒本町五丁目～原町二丁目	550	目黒区	志茂地域			
世田谷区役所周辺・三宿・太子堂地域				19 補助第86号線	志茂一丁目付近	640	北区
5 補助第26号線	三宿二丁目～池尻四丁目	440	世田谷区	荒川地域			
6 補助第52号線	若林五丁目～豪徳寺一丁目	1,330	世田谷区	20 補助第90号線	町屋一丁目～荒川一丁目	1,200	荒川区
北沢地域				西新井駅西口一帯地域			
7 補助第26号線	目黒駒場四丁目～渋谷大山町	550	渋谷区・世田谷区・目黒区	21 補助第136号線	扇一丁目～梅田三丁目	1,910	足立区
大和町・野方地域				22 補助第138号線	西新井本町四丁目～本木二丁目	350	足立区
8 補助第227号線	大和町三丁目～四丁目	720	中野区	足立地域			
南長崎・長崎・落合地域				23 補助第136号線	足立一丁目～三丁目	630	足立区
9 補助第26号線	南長崎六丁目～長崎五丁目	280	豊島区	墨田区北部・亀戸地域			
10 補助第26号線	千早四丁目～要町三丁目	430	豊島区	24 放射第32号線	押上三丁目～京島三丁目	860	墨田区
11 補助第172号線	長崎一丁目～長崎五丁目	1,620	豊島区	25 補助第120号線	墨田五丁目～三丁目	580	墨田区
東池袋・大塚地域				平井地域			
12 補助第81号線	南池袋二丁目～四丁目	260	豊島区	26 補助第144号線	平井二丁目付近	500	江戸川区
池袋西・池袋北・滝野川地域				南小岩・東松本地域			
13 補助第73号線	豊島池袋四丁目～板橋一丁目	1,070	豊島区・板橋区	27 補助第142号線	南小岩三丁目～八丁目	530	江戸川区
14 補助第82号線	豊島池袋三丁目～板橋大山金井町	1,170	豊島区・板橋区	28 補助第143号線	南小岩八丁目付近	640	江戸川区
大谷口周辺地域							
15 補助第26号線	大山町付近	410	板橋区				

http://www2.wagamachi-guide.com/tokyo_tokeizu/

<都市整備局の都市計画情報インターネット提供サービスのアドレス>

※上記のサイトの案内に従って、各区間の住所から検索すると、都市計画図(縮尺1/2,500)がご覧になれます。

問合せ先 第六建設事務所工事課木密設計担当係 電話番号 (03)-3882-1182
東京都建設局 第六建設事務所工事課木密測量担当係 電話番号 (03)-3882-1485
第六建設事務所用地課調整係 電話番号 (03)-3882-1348

平成25年 5月
平成25年度
登録第34号
R100

『木密地域不燃化10年プロジェクト』 特定整備路線の概要

～「燃え広がらないまち」を実現～



阪神・淡路大震災における被害の状況

写真提供:神戸新聞



写真提供:東京消防庁

写真提供:東京消防庁



木造住宅密集地域の現状

木造住宅密集地域内の都市計画道路の整備

市街地の延焼を遮断し、避難や救援活動の空間ともなる防災上効果の高い都市計画道路(特定整備路線)の整備を推進します。

東京都

木造住宅密集地域を改善する、命を守るみち ～特定整備路線～

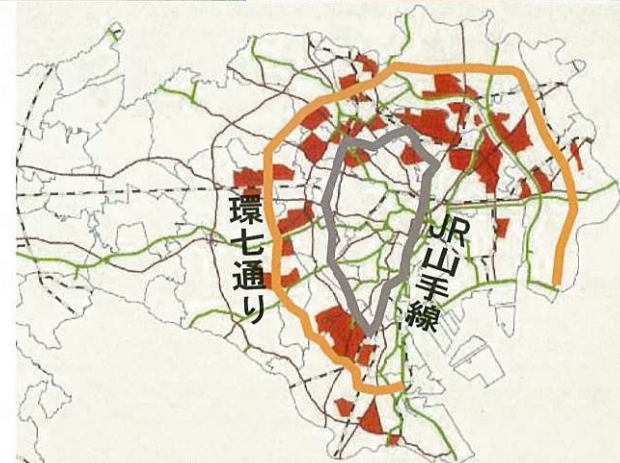
●木密地域の現状

東京には、JR山手線の外側から環七通り沿いに木造住宅密集地域(木密地域)が広範に分布しており、次のような防災上の課題を抱えています。

- ・老朽化した木造住宅が多いことなどから、「首都直下地震等による東京の被害想定」(平成24年度東京都防災会議)において、地震火災など大きな被害が想定されています。
- ・狭あい道路や行き止まり道路が多いなど、道路や公園等の都市基盤施設が不十分であり、消防活動等に支障をきたすおそれがあります。

震災時に特に甚大な被害が想定される
木密地域(整備地域)

面積：約7,000ha(区部の面積の11%)
居住人口：約180万人(区部の人口の20%)

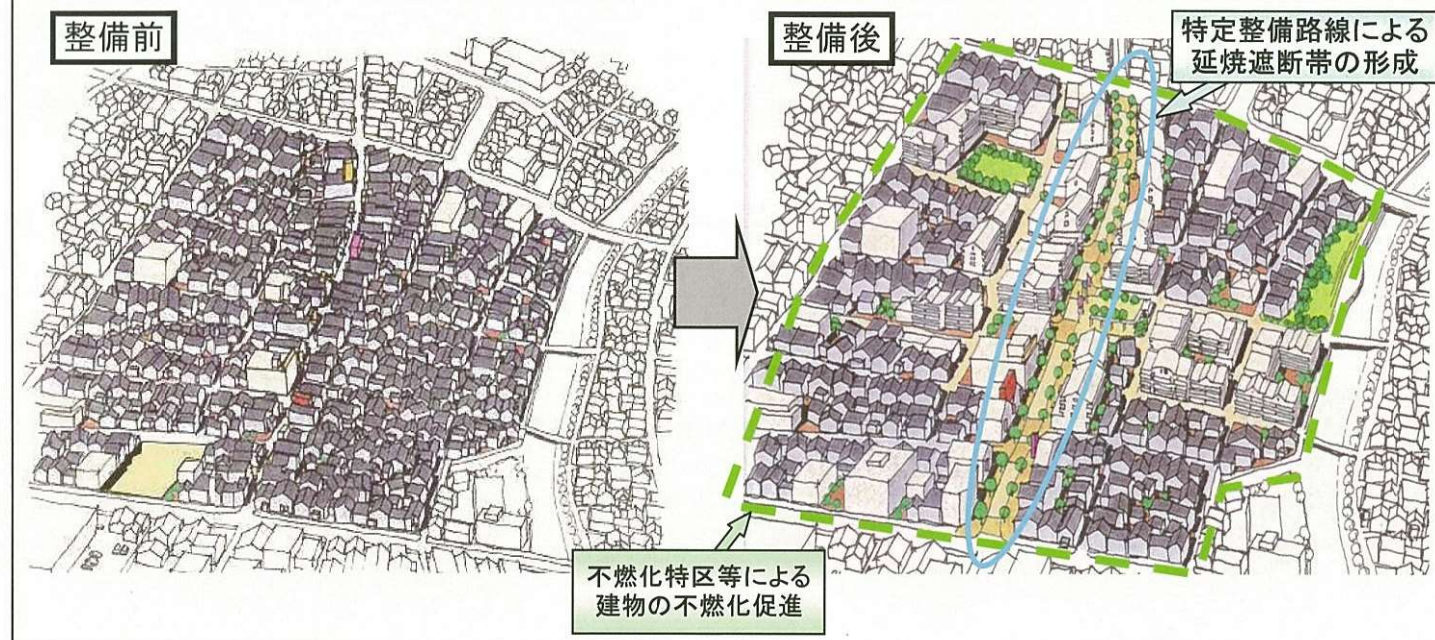


震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域
(整備地域 約7,000ha)

●木密地域不燃化10年プロジェクト

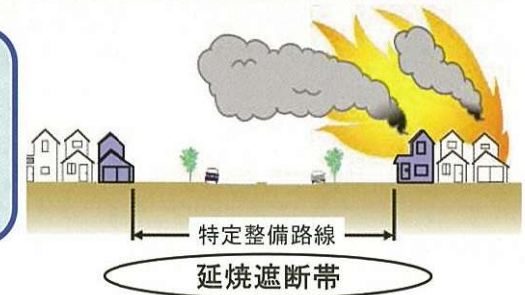
木密地域の中で、震災時に特に甚大な被害が想定される約7,000haの整備地域を対象に、延焼遮断帯の形成(特定整備路線の整備)や市街地の不燃化促進(不燃化特区)などの取組を重点的・集中的に実施し、平成32年度までに「燃え広がらない・燃えないまち」の実現を目指します。

木密地域不燃化10年プロジェクトのイメージ



●特定整備路線

特定整備路線は、市街地の延焼を遮断するなど、整備地域の防災性の向上を図る都施行の都市計画道路であり、28区間・約26kmを選定しています。
関係権利者の皆様に対して生活再建支援を行いながら、平成32年度までの整備を目指します。

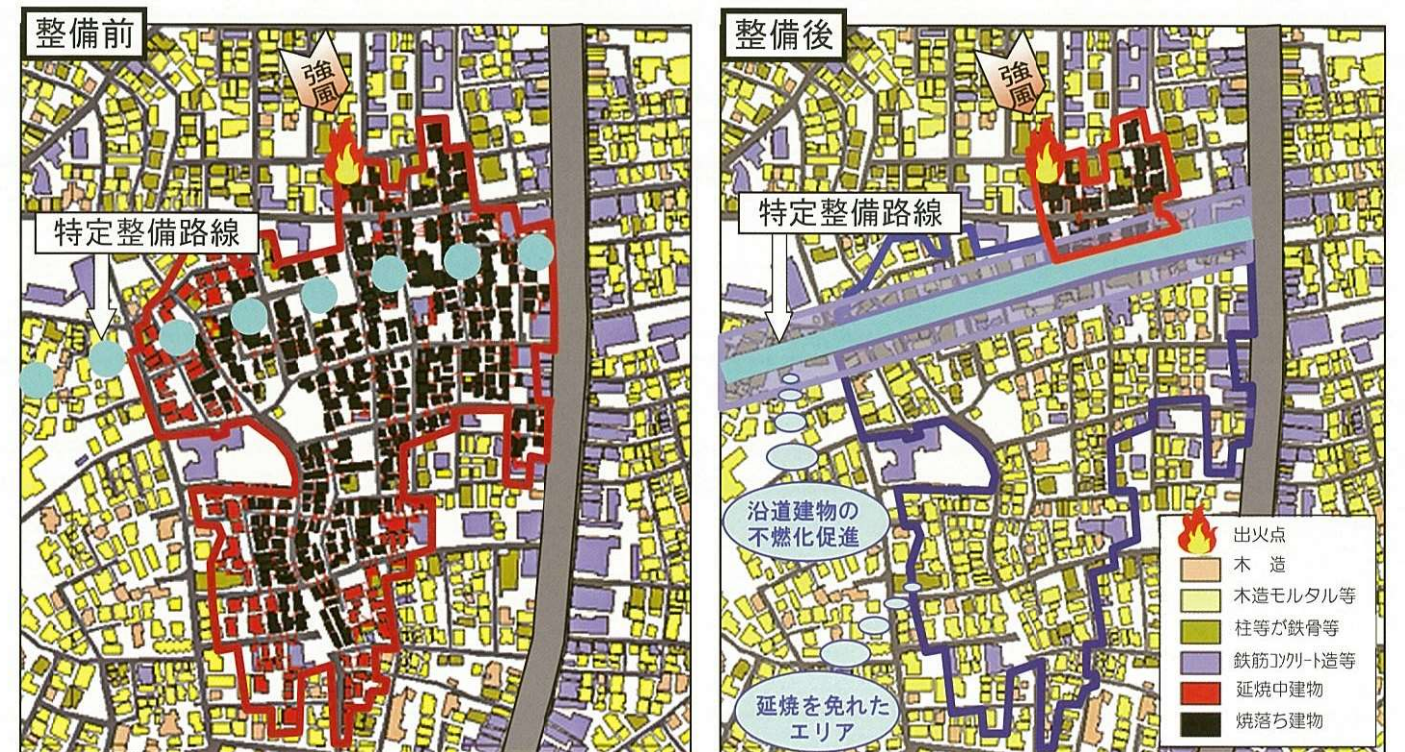


●特定整備路線を整備すると

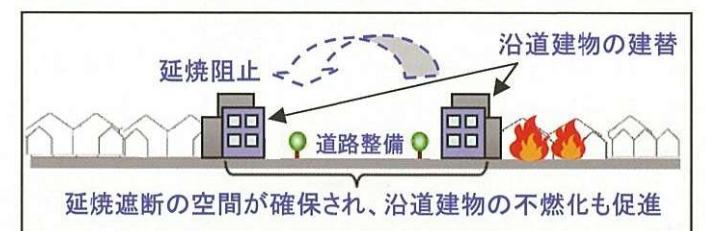
- 延焼遮断帯が形成され、大規模な市街地火災を防ぐことができます。
- 震災時の安全な避難路が確保されます。
- 緊急車両等の通行路が確保され、救助・救援活動が円滑に行われます。

特定整備路線の整備による延焼遮断効果

<火災発生から6時間後の延焼状況>



広範囲に渡り、建物が焼失



市街地の延焼を遮断